

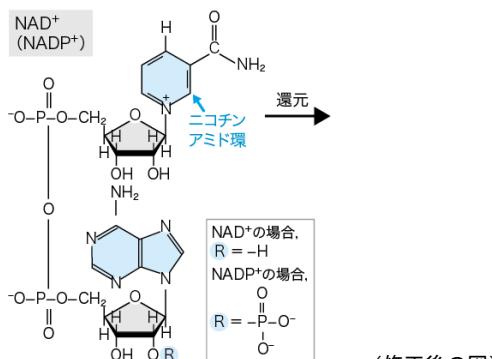
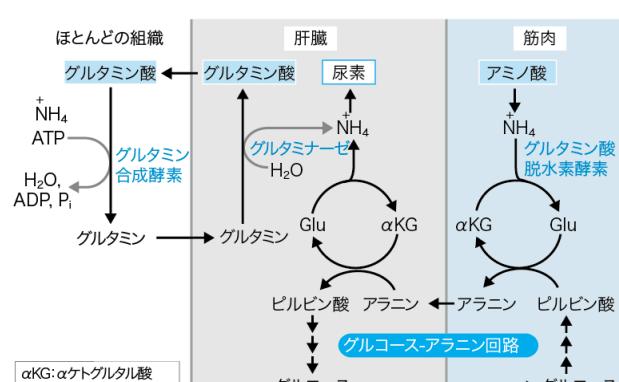
正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2015年4月10日）

■第1版 第6刷（2013年4月30日発行）の修正箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
8日目-III					
273	右段4行目	そんなに近い濃度のオキザロ酢酸…	そんなに低い濃度のオキザロ酢酸…		14/03/25
9日目-II					
309	図9-31 右側、筋肉 内の経路	α KG → (グルタミン酸脱水素酵素) → α KG	α KG → (グルタミン酸脱水素酵素) → Glu	図2参照(修正後の 図を掲載)	15/04/10
10日目-II					
332	図10-3 左上 囲み 枠内; NADP+の場合のR	Oの周りにO	Pの周りにO	図1参照(修正後の 図を掲載)	14/04/04
12日目-I					
392	右段、下から3行目 ～	フィードバック阻害(feedback inhibition) が重要です。フィードバック阻害とも言 う。	フィードバック阻害(feedback inhibition) が重要です。	「フィードバック阻 害」が重複してお りました。	14/06/24

図表

図1	 <p>(修正後の図)</p>
図2	 <p>αKG: αケトグルタル酸 Glu: グルタミン酸</p> <p>図9-31 肝臓へのアミノ基の運搬とグルコース-アラニン回路 (修正後の図)</p>